

令和4年度 第1回 高知支部評議会

令和3年度 支部保険者機能強化予算の報告について

令和4年7月21日

目次

| | | |
|------------------------|-------|-------|
| 支部保険者機能強化予算の概要 | ----- | 1 |
| I) 医療費適正化対策経費 (1～3) | ----- | 2 |
| II) 広報・意見発信経費 (4～12) | ----- | 3～6 |
| III) 健診経費 (13～23) | ----- | 7～9 |
| IV) 保健指導経費 (24～33) | ----- | 10～11 |
| V) 重症化予防事業経費 (34～36) | ----- | 12 |
| VI) コラボヘルス事業経費 (37～41) | ----- | 13～14 |
| VII) その他の経費 (42～44) | ----- | 15 |

※カッコ内の数字は項番

支部保険者機能強化予算の概要

≪予算体系≫

協会の予算（業務経費等の事務費）は、ジェネリック医薬品の軽減額通知や健診費用の補助等の費用に充てる本部で扱う予算のほか、支部で扱う予算がある。この支部で扱う予算については、以下の3つに大別できる。

- ① 審査医師への謝金や支部事務室賃料など、支部の基本的な業務運営に必要な予算（基礎的業務関係予算）
- ② 医療費適正化対策や広報・意見発信など、地域の実情等を踏まえた取組みを推進するために必要な予算（医療費適正化等予算）
- ③ 受診勧奨対策や重症化予防対策など、保健事業における重点的な取組みを推進するために必要な予算（保健事業予算）

このうち、②及び③の予算については、「**支部保険者機能強化予算**」として、協会の将来的な医療費の節減につなげていくことを目的に、医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組みを実施する場合に予算計上する経費となる。

≪支部保険者機能強化予算≫

| 予算区分 | | 分野 | 項番 | 令和3年度 高知支部予算額 | 令和3年度 高知支部執行額 |
|-------------|--|----------------|-------|------------------|------------------|
| 支部医療費適正化等予算 | 医療費適正化対策や広報・意見発信など、地域の実情等を踏まえた取組みを推進するために必要な経費 | I) 医療費適正化対策経費 | 1~3 | 9,412 千円 | 8,589 千円 |
| | | II) 広報・意見発信経費 | 4~12 | | |
| 支部保健事業予算 | 受診勧奨対策や重症化予防対策など、保健事業における重点的な取組みを推進するために必要な経費 | III) 健診経費 | 13~23 | 25,189 千円 | 14,220 千円 |
| | | IV) 保健指導経費 | 24~33 | | |
| | | V) 重症化予防事業経費 | 34~36 | | |
| | | VI) コラボヘルス事業経費 | 37~41 | | |
| | | VII) その他の経費 | 42~44 | | |

令和3年度 高知支部 医療費適正等予算

I) 医療費適正化対策経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|------------------------|------|---------------------------|---|---|-------------|-------------|
| 1 | 継続 | 位置情報を利用したジェネリック医薬品の使用促進広報 | 高知支部におけるジェネリック医薬品使用割合は74.0%（令和2年6月診療分）で全国44位と低迷しており、大きく巻き返しを図る必要がある。そこで、ジオターゲティング広告とランディングページを活用し、医療機関や薬局へ通院されている方に対して、ジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> スマートフォン端末から位置情報を取得することで、医療機関や調剤薬局を利用される方に対し、ジェネリック医薬品の使用促進にかかるバナー広告の配信を行った。 約5ヶ月間で約439万回の表示を行った（目標値の約2.7倍） | 1,727 千円 | 1,727 千円 |
| 2 | 新規 | お薬手帳ホルダーの配付 | 「ジェネリック医薬品を希望します」と記載したお薬手帳ホルダーを作成し、軽減額通知の対象者や多剤服用者等をターゲットに配付することで、ジェネリック医薬品の使用促進を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> 高知支部のジェネリック医薬品推進キャラクター「ジェネリックま」を使用し、高知県薬剤師会との連名により「今日から薬はジェネリック」と記載したお薬手帳ホルダーを5,000個作成。 県内359の調剤薬局のうち、配付希望のあった206の調剤薬局を通じて、加入者へ配付した。 | 770 千円 | 770 千円 |
| 3 | 継続 | 医療機関での配付用申請書セット作成 | 限度額適用認定、出産育児一時金、治療用装具の各種制度にかかるリーフレットと申請書をセットにして、医療機関や市町村等へ備え付け、申請を希望する加入者へ配付してもらう。 | <ul style="list-style-type: none"> 各申請書には記入例のほか、制度の概要説明も記載されていることから、事業の継続は費用対効果が低いと判断。 申請書セットを設置いただいている医療機関等と協議のうえ、現在の在庫分をもって作成を取りやめることとした。 | 271 千円 | — |
| I) 医療費適正化対策経費合計（項番1～3） | | | | | 2,768 千円 | 2,497 千円 |

令和3年度 高知支部 医療費適正等予算

Ⅱ) 広報・意見発信経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|----|------|------------------------------|---|--|-------------|-------------|
| 4 | 継続 | 紙媒体による広報 | <p>①納入告知書同封チラシ「協会けんぽからのお知らせ（月刊）」等を作成し、事業所に対し協会事業の周知を図る。</p> <p>②保険証の適正使用ポスターを作成し、医療機関に掲示してもらうことで、資格喪失後受診の抑制を図る。</p> | <p>①毎月（2月を除く）、「協会けんぽからのお知らせ」を作成。保険料納入告知書に同封し、協会事業の周知を図った。</p> <p>②マイナンバーカード等によるオンライン資格確認の普及状況を踏まえて実施する予定であったが、保険証とマイナンバーカードのどちらを推進するのか判断がつかず、令和4年度に先送りとした。</p> | 1,467 千円 | 1,108 千円 |
| 5 | 継続 | フリーペーパーを利用したジェネリック医薬品の使用促進広報 | <p>高知県の新聞占有率88.45%（令和2年7月、ABC部数）を誇る高知新聞の折り込みやコンビニエンスストア、書店等にて無料配布されるフリーペーパー（毎月18万部～20万部発行）へ広告を掲載することにより、加入者を含む県民にジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行う。</p> | <p>・令和3年9月23日（木）付の「K+（ケープラス）」に広告を掲載し、加入者を含む県民に対して、ジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行った。</p> | 319 千円 | 363 千円 |
| 6 | 継続 | 電車広告を利用したジェネリック医薬品の使用促進広報 | <p>高知市内を運行する路面電車へ広告を掲載することにより、加入者を含む県民にジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行う。</p> | <p>・路面電車の側板、ウィンドーステッカーを利用した広報を行い、加入者を含む県民に対して、ジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行った。</p> <p>・乗客のほか、街中を行き来する路面電車を県民が繰り返し目にすることで、訴求力の高い広報を実施することができた。</p> | 792 千円 | 779 千円 |

令和3年度 高知支部 医療費適正等予算

Ⅱ) 広報・意見発信経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|----|------|-----------------------------|---|---|-----------|-----------|
| 7 | 継続 | バス広告を利用したジェネリック医薬品の使用促進広報 | 高知市内を運行する路線バスへ広告を掲載することにより、加入者を含む県民にジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・路線バスの後部板を利用した広報を行い、加入者を含む県民に対して、ジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行った。 ・乗客のほか、街中を行き来する路線バスを県民が繰り返し目にすることで、訴求力の高い広報を実施することができた。 | 581 千円 | 568 千円 |
| 8 | 新規 | 経済団体の会報誌を利用したインセンティブ制度の周知広報 | 高知支部における令和元年度インセンティブ制度の実績データ（速報値）は、全国46位と低迷しており、大きく巻き返しを図る必要がある。事業主が目にする経済団体の会報誌にチラシを同封することで、健診や特定保健指導、要治療者の医療機関受診等、各評価指標の今後の取組み強化に繋げる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高知商工会議所会報誌および高知県経営者協会会報誌に同封するチラシを作成。 ・高知商工会議所会報誌は3,500部、高知県経営者協会会報誌は300部発行され、多くの事業主に訴求することができた。 | 164 千円 | 76 千円 |
| 9 | 新規 | イベント会場等におけるジェネリック医薬品使用促進広報 | ジェネリック医薬品のチラシを作成し、県内で実施される様々なイベント会場（すこやか2021、赤ちゃん会、RKCらんど、高新文化教室等）で設置・配布するほか、医療機関や調剤薬局、健康保険委員へ送付することにより、ジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響により、RKCランドや高新文化教室などでの設置がメインとなった。 ・年度内に訪問できた32事業所については、県から提供された普及促進用ポケットティッシュや絆創膏と併せてチラシを100枚程度配付。 ・健康保険委員へ、県が作成した県と他保険者との連名チラシを1,926枚配布。 | 95 千円 | 59 千円 |

令和3年度 高知支部 医療費適正等予算

Ⅱ) 広報・意見発信経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|----|------|-------------------------------|--|---|-----------|-----------|
| 10 | 新規 | 「赤ちゃん会」特集紙面でのジェネリック医薬品の使用促進広報 | 高知支部におけるジェネリック医薬品使用割合は74.0%（令和2年6月診療分）で全国44位と低迷しており、なかでも乳幼児や小児の使用割合は全国と10%以上の乖離がある。県内で生まれる約4割の新生児が参加する、高知新聞の育児支援事業「赤ちゃん会」の特集紙面に広告を掲載することにより、主に新生児をもつ親世代をターゲットとしてジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年10月24日付、高知新聞の「赤ちゃん会」特集紙面に全5段広告を掲載し、主に新生児をもつ親世代に対して、ジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行った。 ・高知新聞は151万部発行され、高知県の新聞占有率88.36%（令和3年1月、ABC部数）を誇っており、新生児をもつ親だけでなく、多くの県民に訴求することができた。 | 743 千円 | 721 千円 |
| 11 | 新規 | お誕生おめでとう紙面でのジェネリック医薬品の使用促進広報 | 県内在住の1歳未満の赤ちゃんを対象に、氏名・誕生日・両親の名前などが掲載される、高知新聞の「お誕生おめでとう」紙面に広告を掲載することにより、主に赤ちゃんをもつ親世代をターゲットとしてジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高知新聞にて、毎月最終金曜日に掲載される「お誕生おめでとう」紙面に広告を掲載し、主に新生児をもつ親世代に対して、ジェネリック医薬品に関する知識の啓発を行った。 | 913 千円 | 869 千円 |

令和3年度 高知支部 医療費適正等予算

Ⅱ) 広報・意見発信経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|------------------------|------|----------------------|---|--|-------------|-------------|
| 12 | 新規 | Web広告等を利用した適正受診の周知広報 | 令和元年度に本部が実施した高知支部加入者の理解度調査において、「大病院の特別加算」に対する認知率は43.8%（全国54.9%）、「ハシゴ受診」に対する認知率は40.5%（全国46.1%）と、適切な医療のかかり方に関する理解度に課題があったため、これらの周知を図り、加入者へ理解を浸透させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ●大型LEDビジョン放送 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年8月15日から11月14日までの92日間、高知市中心街に設置されている大型LEDビジョンを使用し、適正受診周知動画を放送した。 ・合計7,779回の放送を行い、のべ約150万人が視聴したと想定される。 ・このエリアには、官公庁や学校施設、図書館や博物館のほか、高知城などの観光施設などもあり、通勤通学などで多くの方がビジョン前を行き交うことから、幅広い年齢層に対し訴求することができた。 ●YouTubeで動画配信 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年9月17日から令和4年2月28日までの165日間、YouTube広告を活用した適正受診周知の動画配信を行った。 ・今回は、多くの方に視聴していただけるよう、年齢設定は行わず、目標表示回数118万回に対し、171万回の表示を行うことができ、多くの方に視聴していただくことができた。 (同一者への配信は回数を制限) | 1,570 千円 | 1,551 千円 |
| Ⅱ) 広報・意見発信経費合計（項番4～12） | | | | | 6,644 千円 | 6,092 千円 |

令和3年度 高知支部 保健事業予算

Ⅲ) 健診経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|----|------|------------------------------------|---|--|-------------|-------------|
| 13 | 継続 | 事業者健診HbA1c追加検査費 | 事業者健診実施前に食事を摂取し、やむなく随時血糖検査（3.5時間未満）を実施する者へ、同一検体を使用してHbA1c検査を実施し、その費用を協会けんぽが健診機関に支払い、血糖データの提供を受ける。 | ・未実施 令和2年12月23日以前の検査が対象となるため予算確保していたが、該当なし。 | 1,056 千円 | — |
| 14 | 継続 | 治療中の者の検査結果情報提供料 | 治療中の方の検査結果に不足する特定健診の項目を医療機関で追加実施し、検査結果情報の提供を受ける。 | ・未実施 | 75 千円 | — |
| 15 | 継続 | 事業者健診の結果データの取得（健診実施機関による委任状取得の委託費） | 健診機関が事業主から委任（同意）状を取得し、健診データを健診機関から協会けんぽへ提出する。 | ・委任状3件取得 | 110 千円 | 7 千円 |
| 16 | 継続 | 事業者健診の結果データの取得（事業主等によるデータ作成に要する費用） | 事業所・健診機関から事業者健診データを電子媒体で受け取った際、その作成手数料を支払う。 | ・5事業所（171件） | 385 千円 | 66 千円 |
| 17 | 継続 | 事業者健診データ同意書及びデータ取得の外注 | 外注業者から勧奨を実施し、同意書及びデータ取得件数を増やす。 | ・同意書91件取得 ・データ取得 2,883件 ・データ作成 2,957件 | 5,643 千円 | 4,557 千円 |

令和3年度 高知支部 保健事業予算

Ⅲ) 健診経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|----|------|--------------------------|---|---|-------------|-------------|
| 18 | 継続 | 特定健診集団健診の実施 (9月～3月開催) | 特定健診とがん検診を同時に実施できる健診実施機関に委託し、未受診者を対象としたオプション健診を、集客が見込めるショッピングモールや県内各エリアで実施する。 | 計 931名 ・10月 イオンモール高知 384名(4日間) ・1月 幡多健診センター 84名 ・3月 県内6会場 463名 | 2,374 千円 | 853 千円 |
| 19 | 継続 | 高知市と連携した特定健診とがん検診の同時実施 | 年度末に高知市在住の未受診者を対象とした特定健診とがん検診の同時実施を開催する。 | 計 556名 ・高知市保健福祉センター 390名(5日間) ・セリーズ 166名(2日間) | 1,141 千円 | 855 千円 |
| 20 | 継続 | 圧着ハガキによる特定健診の受診勧奨 | 市町村が実施する集団健診の日程に合わせ、未受診者へ受診勧奨を行う。 | ・7月 約8,300件 ・12月 約10,300件 ・2月 約10,900件 | 1,210 千円 | 1,248 千円 |
| 21 | 継続 | 健診推進経費 | 各健診機関の受診者数目標を達成した場合に、報奨金を支払う。 | ・受診増加件数 1,948件 (生活習慣病予防健診委託15機関) ・事業者健診データ取得総件数 430件(委託3機関) | 4,180 千円 | 2,200 千円 |
| 22 | 継続 | 令和3年度健診年次案内用受診勧奨チラシ作製 | 支部独自の受診勧奨チラシを作成し、年次案内に同封する。 | ・生活習慣病予防健診 15,000部 ・特定健診 31,000部 ・任継加入者 4,000部 ・共同利用(保健指導) 80,650部 | 1,272 千円 | 811 千円 |

令和3年度 高知支部 保健事業予算

Ⅲ) 健診経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|---------------------|------|-----------------------------|--|---|--------------|--------------|
| 23 | 新規 | 新規加入事業所への健診案内等の 発送業務外部委託 | 新規適用事業所への健診案内等を外部委託により実施し、定期的な受診勧奨を図る。 | ①新規適用事業所 291件 ②扶養認定者 2,319件 ③任意継続被保険者 1,166件 ④任継被扶養者 458件 ⑤新規適用事業所へ再勧奨 260件 | 990 千円 | 173 千円 |
| Ⅲ) 健診経費合計 (項番13~23) | | | | | 18,437 千円 | 10,769 千円 |

令和3年度 高知支部 保健事業予算

IV) 保健指導経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|----|------|-------------------------|--|--|-------------|-----------|
| 24 | 継続 | 中間評価時の血液検査費 | 特定保健指導利用者の生活習慣改善意識の維持向上を図るとともに、特定保健指導における検査結果の活用を目的として、血液検査等検査を希望する特定保健指導利用者を実施する。 | ・血液検査実施者 234名 (委託実施検査機関9機関) | 1,320 千円 | 772 千円 |
| 25 | 継続 | 医師謝金 | 保健指導に対して医学的な意見・助言を行う医師に対して支払う。 | ・未実施 | 77 千円 | — |
| 26 | 継続 | 保健指導用パンフレット作成等経費 | 特定保健指導対象者等へ生活習慣改善の啓発を行う。 | ・特定保健指導対象者の行動変容を促すツールの冊子を1,500部購入 | 200 千円 | 59 千円 |
| 27 | 継続 | 保健指導用事務用品費 (測定用機器類等) | 特定保健指導対象者等へ生活習慣改善の啓発を行う。 | ・特定保健指導に関する備品の他、新型コロナウイルス対策品(マスク・消毒用品等)を購入 | 405 千円 | 113 千円 |
| 28 | 継続 | 保健指導用図書購入費 | 保健指導の効果的な実施方法等知識の習得を行う。 | ・へるすあっぷ21 12冊 | 66 千円 | 14 千円 |

令和3年度 高知支部 保健事業予算

IV) 保健指導経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|-----------------------|------|------------------------|--|--|-------------|-------------|
| 29 | 継続 | 公民館等における特定保健指導 | 土曜日・日曜日等に特定保健指導を実施し、生活習慣の改善をサポートする。 | ・個別保健指導2回（2名）実施 新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、集団での実施は見送り。 | 40 千円 | 3 千円 |
| 30 | 継続 | 保健師募集の広告経費（支部） | 支部が行う契約保健師の求人については、各支部のホームページ等を通じて行っているが、求職者の情報取得の機会を拡充する。 | ・未実施 | 50 千円 | — |
| 31 | 継続 | 保健指導の推進経費 | 特定保健指導実績に対する報奨金を支払う。 | ・対象保健指導件数 309件 契約保健指導実施機関7機関のうち2機関が要件到達 | 271 千円 | 107 千円 |
| 32 | 継続 | 特定保健指導に係る「共同利用」のお知らせ印刷 | 被保険者の保健指導を円滑に実施するため、健診結果に健診結果データの共同利用に係る文書を同封。 | ・項番22と合わせて調達したため、保健指導時の連絡先やスケジュールなどを確認するための印刷物の費用に充てた。 | 515 千円 | 136 千円 |
| 33 | 新規 | 特定保健指導の利用勧奨 | 被扶養者へ利用券をした送付1か月後に利用勧奨文書を送付する際、特定保健指導の利用を促すリーフレットを同封する。 | ・リーフレット 700部購入 ・毎月1回、計9回 509名に送付 | 88 千円 | 29 千円 |
| IV) 保健指導経費合計（項番24～33） | | | | | 3,032 千円 | 1,234 千円 |

令和3年度 高知支部 保健事業予算

V) 重症化予防事業経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|-------------------------|------|---------------------|---|---|-----------|-----------|
| 34 | 継続 | 未治療者への受診勧奨 | 血圧値または血糖値の健診結果が要治療と判断されているにも関わらず、医療機関を受診していない者に対して受診勧奨を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・一次勧奨（文書）：1,959名 ・二次勧奨（文書）：481名 ・架電 22名、面談 41名 ・同封リーフレットの購入 2,200部 | 323 千円 | 69 千円 |
| 35 | 継続 | 糖尿病性腎症患者の重症化予防対策 | 高知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則って実施。治療中でコントロール不良者などに対し、医療機関と連携した重症化予防事業を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響等、様々な要因があり、直接の介入となる保健指導には結びつけられなかった | 50 千円 | — |
| 36 | 新規 | 健診結果に基づく健診機関による治療勧奨 | 生活習慣病予防健診受診者のうち、血圧値が受診勧奨域であるにもかかわらず、未治療の者に対して、健診機関で当日に受診勧奨を行い、1か月程度経過後、架電等により受診状況を確認し未受診には再勧奨を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・受診勧奨 152名（6機関と契約） ・39名について3か月以内の受診を確認（受診率28.1%） ※他支部適用加入者を除く | 594 千円 | 502 千円 |
| V) 重症化予防事業経費合計（項番34～36） | | | | | 968 千円 | 571 千円 |

令和3年度 高知支部 保健事業予算

VI) コラボヘルス事業経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|----|------|-------------------------------|---|--|-----------|-----------|
| 37 | 継続 | 事業所での集団（健康）学習の実施 | ポピュレーションアプローチの一環として、保健師・管理栄養士が事業所に出向き、従業員を対象とした健康学習を開催する。同時に、特定保健指導対象者がいる場合は、学習後に個別で指導を実施する。事業所の希望があれば、血圧計を貸し出し、家庭血圧を記録し、血圧計と記録票を回収した後に、血圧の状況を評価して本人に指導を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所単位で学習会を実施し、事業所ぐるみで健康づくりを推進することを計画したが、新型コロナの影響により大掛かりな学習会を実施できる環境になく、1事業所（45名）のみの実施となった。 ・既存の資料を活用したため、予算は執行しなかった。 | 156 千円 | — |
| 38 | 新規 | 健康経営にかかる事業所への情報提供 | 健康経営への取り組みについて、特に優れた事業所の事例を纏めた冊子を配付し、好事例の横展開を図る。また健康宣言事業所へ健康経営の詳しい資料を配付し、より理解を深めてもらう。 | <ul style="list-style-type: none"> ・健康経営優良法人に認定された事業所の取組事例集を作成し、健康保険委員登録事業所や健康宣言事業所に配付。 ・より多くの方に目にしていただけるよう、支部ホームページや地域特化型電子書籍ポータルサイト「Kochi ebooks」にも事例集を掲載した。 | 825 千円 | 360 千円 |
| 39 | 継続 | 「こうち健康企業プロジェクト」と連携した健康経営の普及促進 | 高知県民の働き盛り世代の健康づくりを応援する高知新聞主催の「こうち健康企業プロジェクト」に協賛し、事業所への顕彰制度である「高知家健康経営アワード」やセミナー開催、新聞紙面を利用した啓発等を通じて、健康経営の普及促進を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高知新聞社主催の「こうち健康企業プロジェクト」に共催として参加。「高知家健康経営アワード」や新聞広告を利用した啓発により、健康経営の普及促進を行った。なお、セミナーは新型コロナの影響により実施できなかった。 | 490 千円 | 490 千円 |

令和3年度 高知支部 保健事業予算

VI) コラボヘルス事業経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|---------------------------|------|------------------------|---|--|-------------|-------------|
| 40 | 継続 | 「職場の健康づくり応援研修会」の開催 | 協会けんぽ高知支部と高知県、高知市が連携し、事業所の健診担当者等に対して、健康づくりや健康保険制度等に関する研修会を開催する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・高知県、高知市との共催により、5会場で研修会を開催し、合計232名の来場があった。 (1会場のみ新型コロナの影響により中止) ・協会けんぽから「健康経営」と「ジェネリック医薬品」について情報提供した。 ・中央東・高知・須崎・幡多の4会場では「健康運動指導士によるコロナ太り解消体操」を実施した。 | 95 千円 | 93 千円 |
| 41 | 新規 | 経済団体の会報誌を利用した健康経営の普及促進 | 健康経営を広めていくためには事業主の理解が不可欠であるため、事業主が目にする経済団体の会報誌へ健康経営や健康保険委員のリーフレットを同封し、健康経営の普及促進を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・経済団体の会報誌へ健康経営の記事を掲載し、併せてリーフレットを同封することにより、健康経営の普及啓発を行った。 <p>【記事掲載】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知商工会議所「会報」(令和3年6月) ・高知県中小企業団体中央会「へんしも情報」(令和3年7月) <p>【リーフレット同封】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知商工会議所「会報」、高知法人会 会報誌(令和3年8月) ・高知県商工会連合会「商工連だより」、高知県経営者協会 会報誌(令和3年9月) | 456 千円 | 216 千円 |
| VI) コラボヘルス事業経費合計(項番37~41) | | | | | 2,022 千円 | 1,158 千円 |

令和3年度 高知支部 保健事業予算

VII) その他の経費

| 項番 | 事業区分 | 事業名 | 概要 | 実施結果 | 予算額 | 執行額 |
|------------------------|------|------------------------------|--|--|-----------|-----------|
| 42 | 継続 | Let's start! オフィスdeエクササイズ | 受講者5名以上の事業所に健康運動指導士を派遣し、職場でできる健康体操の指導を行い、事業所内での運動習慣を定着させることが目的。参加事業所には、健康運動指導士が考案した支部オリジナル健康体操DVDを進呈。また、指導当日と3ヶ月後にアンケートを行い、継続状況等を把握。 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響により、申込みが極端に少なかったことから、参加事業所に配布予定としていたオリジナルDVDを希望事業所に配布。 ・DVDの動画については、YouTubeの支部公式アカウントや地域特化型電子書籍ポータルサイトにおいて公開しているが、配布を希望する声が多かったため、追加でダビングを行った。 | 403 千円 | 273 千円 |
| 43 | 継続 | 健康づくりに関するメルマガでの情報発信 | 医師の専門的見地に基づき、医療・健康に関するコラムを執筆してもらい、メルマガを通して加入者へ情報提供する。また、支部ホームページにも、メルマガのバックナンバーとして掲載する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・奇数月のメールマガジンに、「知って得するDr.川崎の気になる病気」としてコラムを掲載し、ホームページにはバックナンバーとして掲載した。 ・メールマガジンの年間新規登録は219件であり、令和4年3月の配信件数は1,092件であった。 | 180 千円 | 180 千円 |
| 44 | 継続 | 保健事業計画に係るアドバイザー経費 | 保健事業の効果的な実施方法を検討・実行する上で、有識者からのアドバイスにかかる経費。 | | 147 千円 | 37 千円 |
| VII) その他の経費合計（項番42～44） | | | | | 730 千円 | 489 千円 |